

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第4部門第1区分

【発行日】平成16年11月4日(2004.11.4)

【公開番号】特開2004-19179(P2004-19179A)

【公開日】平成16年1月22日(2004.1.22)

【年通号数】公開・登録公報2004-003

【出願番号】特願2002-173292(P2002-173292)

【国際特許分類第7版】

E 0 4 B 1/76

E 0 4 B 1/80

E 0 4 B 1/94

【F I】

E 0 4 B 1/76 T

E 0 4 B 1/80 A

E 0 4 B 1/80 G

E 0 4 B 1/94 D

E 0 4 B 1/94 L

【手続補正書】

【提出日】平成15年11月6日(2003.11.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0046

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0046】

このような網状物としては、縦横双方向の引張強度及び寸法安定性に優れ、上記目的が達成できるものであれば特に限定されない。例えば、縦横双方向の引張強度が12N/mm²以上であり且つ厚みが0.25~0.35mm程度の耐アルカリガラス繊維からなるネット、金属製ネット等が挙げられる。網状物を敷設する際は、例えば、ステープル等を用いて網状物の数箇所をけい酸カルシウム板に仮止めすることにより容易に敷設することができる。